

# ケアプラン点検の結果について (令和6年度 上半期)

## 令和6年度上半期 点検結果

### ケアプラン点検結果（全体として適正な事項）

- ・利用者や家族に寄り添った支援がされていて、利用者のサービスに対する満足度が高いことがうかがえる。
- ・丁寧にアセスメントされている。
- ・アセスメント表からは利用者の興味関心等も含め、生活像等をよく把握できていることが読み取れる。
- ・フェイスシートが見やすいフォーマットで作成されている。
- ・適正にサービス担当者会議を開催し、本人・家族の意見をケアプランに反映させている。
- ・電話での聞き取りを行った内容が詳細に経過記録に残されている。
- ・「居宅介護支援経過」において、項目ごとに整理がされている。また、モニタリングの実施状況について、本人の意向や気持ちを本人の言葉で記しており、わかりやすく記載されている。

### ケアプラン点検結果（主な指摘事項）

#### 【アセスメント表・フェイスシート】

- ・利用者の1日の生活状況について、日中の過ごし方や日常的な活動についての記載がない。
- ・記載漏れ及び記載誤りがあった。

#### 【第1表（居宅サービス計画書（1））】

- ・利用者及び家族の生活に対する意向について、具体的な記載がなく、アセスメント表の記載をそのまま記載している。
- ・課題分析の結果について、家族構成に言及があるが、アセスメント表に記載がない。また利用者の意向と課題分析との整合性が取れていない。
- ・総合的な援助の方針について、通院が必要な利用者に対して、通院に関連する記載がない。
- ・訪問介護で「生活援助3」のみ算定しているが、「生活援助中心型の算定理由」欄に記載がない。

【第2表（居宅サービス計画書（2））】

- ・長期目標と短期目標が同じ期間になっている。
- ・通所リハビリを利用しているが、医師の指示書の確認が取れない。
- ・訪問看護を利用するにあたり主治の医師等の指示の記載がない。

【第3表（週間サービス計画表）】

- ・「主な日常生活上の活動」が「起床」「昼食」「入浴・食事」のみと誰にも当てはまる一般的なことしか記載されていない。
- ・週単位以外のサービス欄に福祉用具貸与についての記載がない。
- ・利用していないサービスが記載されている。

【第4表（サービス担当者会議の要点）】

- ・「残された課題」の欄を設けていない。
- ・サービス担当者会議に不参加となった家族の意見・意向について、確認した記録が見受けられない。

【第5表（居宅介護支援経過）】

- ・文言が一部完結していない箇所があり、わかりにくい記載がある。
- ・軽度者の福祉用具貸与での利用状況についての記載がない。
- ・2ヶ月連続で介護サービスをキャンセルしているが、その理由が記載されていない月がある。また、計画の見直しを検討したかどうかの記載がない。
- ・訪問できない理由等の記載もなく、電話でモニタリングしている月がある。
- ・支援計画の内容に変更がない理由等が見受けられない。

【第6表（サービス利用票（実績が記載されたもの））】

- ・利用者の同意・署名欄が設けられているが、署名がない。

【その他（モニタリングシート等）】

- ・誤字脱字が多く見受けられる。
- ・評価・備考欄が毎月同じ文言となっている。
- ・複数サービスを利用している場合も、一括して評価しており、サービス毎の具体的な実施状況がわからない。
- ・特記欄の記載内容について、本人の状況記録のみとなっており、サービスの評価、計画の見直しの必要性という観点で評価がわかりづらい。
- ・評価について、毎月評価は行われているが、月によっては介護サービスの評価（特記事項）がない。